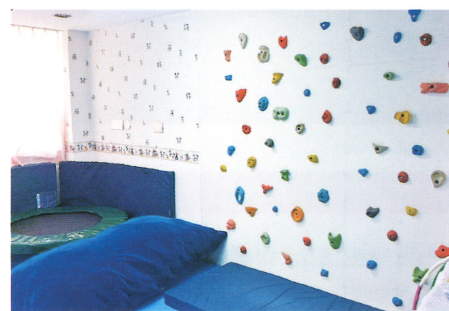


小児リハビリテーション

Pediatric Rehabilitation



感覚統合小児リハビリテーション室



感覚統合療法は、「好きな感覚」「必要としている感覚」を遊びや生活の中で提供したり、「苦手な感覚」を軽減出来るような環境設定を行うなど、子どもたちの「感覚の受け取り方」に着目して治療的にアプローチを行うものです。

赤ちゃん体操教室



赤ちゃん体操指導員の資格を持つ理学療法士が、ご家庭での様子をお伺いし、赤ちゃんの体調や成長を確認しながら、取り組める体操を少しずつ指導していきます。おひとり月1回の頻度でゆっくり発達を見届けていきます。

小児訪問リハビリテーション



こどもさんの身体を健やかに保つための介入の他、ご自宅でご家族と過ごす姿勢調整、環境の確認、関わり方のアドバイスなども行い、こどもさんが家族の一員として地域で過ごせるように支援しています。

松下会グループ

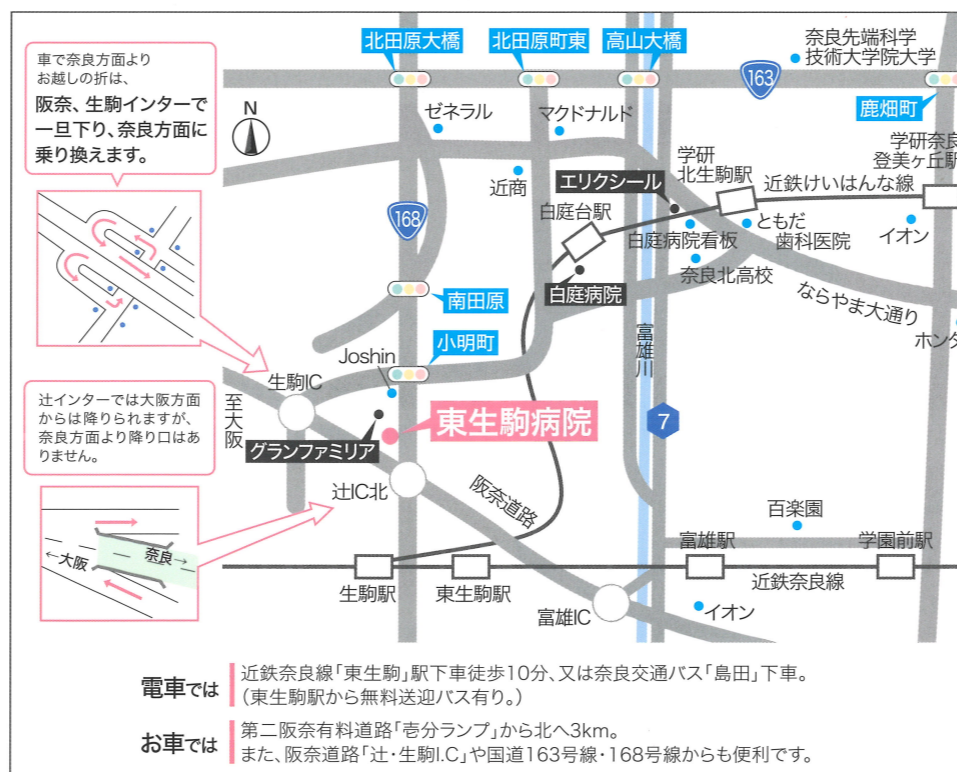
Group Introduction

医療法人社団松下会は、急性期医療から在宅支援まで包括的な医療・福祉・介護のネットワークで地域に貢献します。



アクセス

Access



医療法人社団 松下会

東生駒病院 TEL:0743-75-0011

リハビリテーションセンター
FAX:0743-74-7293
E-mail:info@allpines.jp
〒630-0212 奈良県生駒市辻町4番1号

指定居宅介護支援事業所

生駒市委託生駒市東生駒地域包括支援センター

関連施設: 白庭病院、介護老人保健施設 グランファミリア、有料老人ホーム エリクシール

■詳細はwebへ
東生駒病院



Higashiikoma Hospital

東生駒病院

リハビリテーションセンター

回復期リハビリテーション病棟の入院患者様については、
1年365日・在宅復帰へ向けた

リハビリテーションを提供いたします。

又、通院リハビリテーション・訪問リハビリテーション・

外来小児治療からリハビリテーションの体制も整えており、

入院中だけではなく在宅生活にいたる

幅広いリハビリテーションサービスの提供を行っております。



365日回復期 リハビリテーション病棟

当院の回復期リハビリテーション病棟の特徴は
買い物や調理・リハビリテーションスタッフが同行する
家屋調査・在宅指導等、実生活に必要とされる
バリエーションに富んだセラピーを行うことにより、
手厚く在宅復帰を支援しています。



在宅復帰に向けたリハビリテーション室での取り組み

円滑な社会復帰、在宅復帰を促すためには、基本的な機能や、リハビリテーション室での模擬的な日常生活活動(ADL)だけでは不可能です。在宅復帰訓練室の設置により、より実用性のあるADLの獲得を支援しています。

浴室ユニットにより、自宅の浴槽に近い環境でシミュレーションができます。



回復期リハビリテーション病棟とは

日常生活の向上

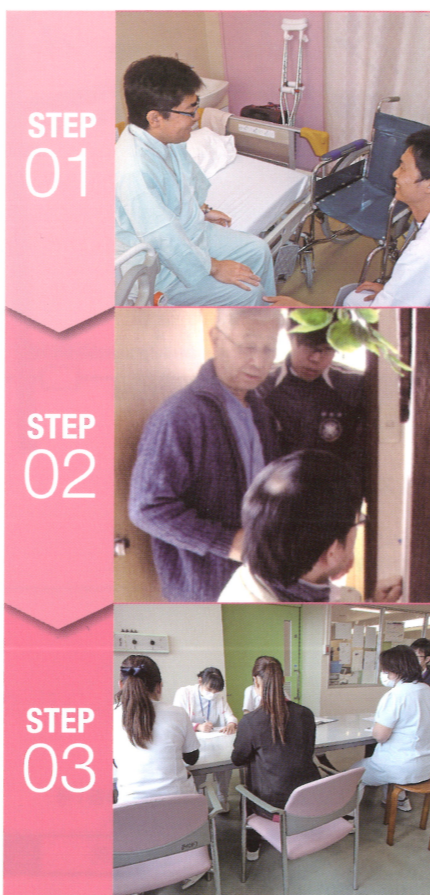
寝たきりの防止

家庭復帰

対象となる患者様

- Patient 01** 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症等の発症又は手術後の状態の方。
- Patient 02** 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は、膝関節の骨折、切断の発症又は手術後の状態の方。
- Patient 03** 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態の方。
- Patient 04** 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態の方。
- Patient 05** 急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は、手術後の状態の方。
- Patient 06** 上記に準ずる状態であると医師が医学的に判断した場合。

退院までの流れ(例)



リハビリテーション開始

初日より、医師、看護師、リハビリテーションスタッフにより、患者様の身体能力や日常生活活動の確認を行い、ベッド周りの環境調整を行います。

家屋調査

調査後できるだけ在宅生活に近い形での指導を実施。早期在宅復帰を目指します。

合同カンファレンス

医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ケースワーカー、ヘルパーでチームを組み一体となって患者様をサポートします。

訪問リハビリテーション

当院の訪問リハビリテーションでは、退院後も理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が専門的な指導を利用者の皆様はもちろん介護しているご家族の方にもアドバイスさせていただきます。

